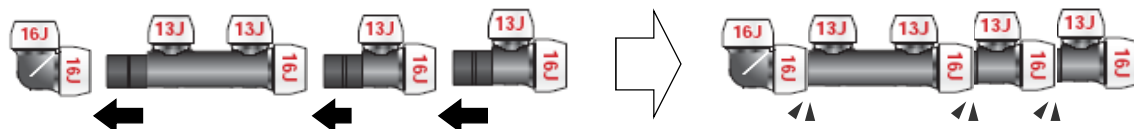


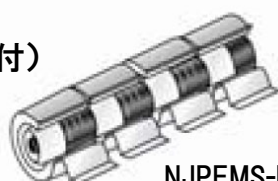
NJヘッダー

【ブリヂストン樹脂ヘッダー(NJヘッダー)連結手順書】

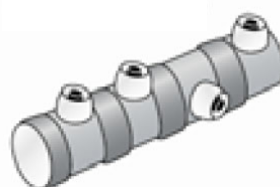


- ①袋を開けてNJヘッダーを取り出します。取り出した後は連結パイプ部からヘッダー内部に異物などが侵入しないよう注意してください。
- ②連結作業の前にヘッダーを組み立てる順序に従って仮並べを行い、組立順、サイズの間違いが無いかどうか十分に確認をしてください。
- ③連結パイプに傷・異物付着が無いことを確認し、ヘッダー連結口に奥まで真っすぐ差し込みます。差込完了時には「カチッ」と音がしますので目安としてください。
- ④継手の透明部分でパイプが先端まで差込まれていることを確認ください。
(差込不足がない事を再度目視で確認してください。)
- ⑤保温材あり仕様の場合は専用保温材(10mm厚)を予め連結済のヘッダーへ装着してください。連結時の差込不足を避けるために、必ずヘッダー連結後に保温材を装着してください。

【専用保温材】
(保温厚10mm,テープ付)



NJPEMS-B、他



- ⑥ヘッダーを固定する場合はNJヘッダー専用の金属架台を使用して固定してください。

【NJヘッダー専用ワンタッチ金属架台】

(金属プレート)



NJ-MP(L)

(バンド)

(保温無用)
NJ-MCB

NJ-MPH(L)

(保温付用)
NJ-MHB

(設置例)



【樹脂ヘッダー連結時の注意事項】

- (1) NJヘッダー分岐口・連結口にはプッシュロックⅡの継手類や他社継手は接続できません。必ず弊社製プッシュマスターのヘッダー・継手類を接続してください。
- (2) パイプ接続完了後、必ず水圧又は気密試験を実施し、接続各部に漏れがないことを、必ず目視で確認してください。
- (3) NJヘッダーの分岐口・連結口にポリブテンパイプを接続する場合は、必ずブリヂストン製のポリブテンパイプをご使用ください。
- (4) NJヘッダーを連結する際は専用架台で確実に固定出来るよう必ず一列に連結してください。分岐口に連結してL字型やT字型にすることは避けてください。
- (5) NJヘッダーの固定は、必ずパイプ接続前に実施してください。
- (6) プッシュマスターは水圧加圧前に限り、特殊な治具によりパイプが取り外せる構造をしていますが、NJヘッダー連結部の取り外し作業は出来ません。本機能を利用する場合は、カタログ記載の販売店・代理店にお問い合わせください。
- (7) NJヘッダーは分解できません。NJヘッダーを無理に分解しないでください。
- (8) パイプの曲げ半径が、最小曲げ半径(パイプ外径×10倍)より小さくなる事が無いようにしてください。
- (9) 連結する分岐口数は最大13口までとしてください。(弊社専用架台の対応範囲内)

プッシュマスターの接続作業については、カタログ中の『パイプ接続手順』、『接続作業・その他の注意』、『施工及び保管上の注意』に従って作業を行ってください。